



平成30年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年5月9日

上場会社名 佐渡汽船株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9176 URL <http://www.sadokisen.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 健
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 土屋 亨 TEL 025-245-2311
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	1,884	6.2	△887	—	△912	—	△922	—
29年12月期第1四半期	1,773	△3.7	△961	—	△988	—	△998	—

(注) 包括利益 30年12月期第1四半期 △927百万円(—%) 29年12月期第1四半期 △1,004百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	△65.00	—
29年12月期第1四半期	△70.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第1四半期	16,516	1,423	6.0
29年12月期	15,584	2,353	12.3

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 997百万円 29年12月期 1,923百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	—	—	0.00	0.00
30年12月期	—	—	—	—	—
30年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

(注) 平成30年12月期の配当につきましては、現段階では未定とさせていただきます。

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	11,848	4.0	306	253.7	179	—	103	—	7.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期1Q	14,275,450株	29年12月期	14,275,450株
② 期末自己株式数	30年12月期1Q	87,149株	29年12月期	87,149株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期1Q	14,188,301株	29年12月期1Q	14,163,112株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の評価に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社では、今年度の重点課題として「安全運航の徹底」、「お客様の減少傾向を止める」、「グループ会社の健全化に努める」の三点を掲げ、積極的な営業展開を図りました。

当第1四半期連結累計期間においては、荒天による欠航のため旅客輸送人員は前年同期比で若干減少しました。しかしながら、平成29年4月1日より「有人国境離島地域の保全及び特定国境離島地域に係る地域社会の維持に関する特別措置法」に基づき、国及び地元自治体の補助を受けて佐渡市民旅客運賃（佐渡市民割引）を新設、実施したことによりジェットフォイル利用の増加傾向が続いております。また、乗用車の航送利用が前年同期比で増加している他、今冬の低温のため佐渡島内で広範囲にわたり水道管凍結・破裂に伴う断水が発生し、復旧作業のため自衛隊車両の航送利用があったことなどから、自動車航送換算台数は前年同期比で増加しました。貨物輸送トン数は前年同期比で若干の減少となりました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は1,884,247千円（前年同期比6.2%増）、営業損失は887,237千円（前年同期は961,511千円の営業損失）、経常損失は912,396千円（前年同期は988,821千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は922,275千円（前年同期は998,324千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。なお、当社グループの売上高は事業の性質上、第3四半期に著しく増加する傾向にあり、季節的変動が顕著であります。

①海運

当第1四半期連結累計期間の旅客輸送人員は208,317人（前年同期比1.6%減）、自動車航送台数は乗用車換算で37,528台（前年同期比7.7%増）、貨物輸送トン数は38,052トン（前年同期比2.2%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は1,235,098千円（前年同期比7.9%増）、セグメント損失（営業損失）は817,876千円（前年同期は874,246千円のセグメント損失（営業損失））となりました。

②一般貨物自動車運送

当第1四半期連結累計期間の売上高は377,856千円（前年同期比2.5%増）、セグメント利益（営業利益）は2,715千円（前年同期は3,209千円のセグメント損失（営業損失））となりました。

③売店・飲食

当第1四半期連結累計期間の売上高は162,843千円（前年同期比1.7%増）、セグメント損失（営業損失）は28,467千円（前年同期は29,078千円のセグメント損失（営業損失））となりました。

④観光

当第1四半期連結累計期間の売上高は48,398千円（前年同期比11.9%減）、セグメント損失（営業損失）は55,723千円（前年同期は62,557千円のセグメント損失（営業損失））となりました。

⑤その他

当第1四半期連結累計期間の売上高は60,052千円（前年同期比32.7%増）、セグメント利益（営業利益）は6,302千円（前年同期は103千円のセグメント利益（営業利益））となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ931,788千円増加し、16,516,698千円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ812,678千円増加し4,702,127千円となりました。これは受取手形及び売掛金が57,973千円減少したものの、現金及び預金が880,164千円増加したことが主な要因であります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ121,750千円増加し11,780,185千円となりました。これは償却の進行による減少があったものの、建設仮勘定が169,445千円増加したことが主な要因であります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,861,774千円増加し15,093,323千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ1,353,147千円増加し5,080,879千円となりました。これは支払手形及び買掛金が276,031千円、短期借入金が565,000千円、1年内返済予定の長期借入金が147,551千円、賞与引当金が149,756千円、その他が229,444千円それぞれ増加したことが主な要因であります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ508,627千円増加し10,012,444千円となりました。これは社債が210,020千円減少したものの、長期借入金が701,144千円増加したことが主な要因であります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ929,986千円減少し1,423,375千円となりました。これは922,275千円の親会社株主に帰属する四半期純損失を計上したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年12月期の業績予想につきましては、平成30年2月16日公表の数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,848,577	2,728,741
受取手形及び売掛金	1,000,951	942,978
たな卸資産	827,089	796,395
その他	218,454	239,667
貸倒引当金	△5,622	△5,654
流動資産合計	3,889,449	4,702,127
固定資産		
有形固定資産		
船舶(純額)	5,484,706	5,444,421
建物(純額)	2,729,167	2,723,788
土地	1,738,812	1,738,812
建設仮勘定	113,380	282,825
その他(純額)	819,196	813,000
有形固定資産合計	10,885,261	11,002,846
無形固定資産		
その他	192,262	207,581
無形固定資産合計	192,262	207,581
投資その他の資産		
投資有価証券	182,518	177,812
長期前払費用	299,234	300,304
その他	99,212	91,694
貸倒引当金	△52	△52
投資その他の資産合計	580,912	569,758
固定資産合計	11,658,435	11,780,185
繰延資産		
社債発行費	37,026	34,386
繰延資産合計	37,026	34,386
資産合計	15,584,910	16,516,698

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	527,497	803,528
短期借入金	314,000	879,000
1年内返済予定の長期借入金	1,791,570	1,939,121
1年内償還予定の社債	420,040	420,040
未払法人税等	35,401	20,766
賞与引当金	48,848	198,604
その他	590,376	819,820
流動負債合計	3,727,732	5,080,879
固定負債		
社債	1,399,100	1,189,080
長期借入金	6,914,281	7,615,425
役員退職慰労引当金	62,722	57,524
退職給付に係る負債	832,288	837,019
特別修繕引当金	115,944	135,009
資産除去債務	27,627	26,987
その他	151,855	151,400
固定負債合計	9,503,817	10,012,444
負債合計	13,231,549	15,093,323
純資産の部		
株主資本		
資本金	843,135	843,135
資本剰余金	651,915	651,915
利益剰余金	442,291	△479,984
自己株式	△40,210	△40,210
株主資本合計	1,897,131	974,856
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,133	22,986
その他の包括利益累計額合計	26,133	22,986
新株予約権	35,281	35,281
非支配株主持分	394,816	390,252
純資産合計	2,353,361	1,423,375
負債純資産合計	15,584,910	16,516,698

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
売上高	1,773,931	1,884,247
売上原価	2,495,065	2,530,876
売上総損失(△)	△721,134	△646,629
販売費及び一般管理費	240,377	240,608
営業損失(△)	△961,511	△887,237
営業外収益		
固定資産賃貸料	18,111	19,969
受取利息	42	29
受取配当金	465	631
その他	14,497	14,564
営業外収益合計	33,115	35,193
営業外費用		
支払利息	42,867	43,025
固定資産賃貸費用	9,911	9,569
その他	7,647	7,758
営業外費用合計	60,425	60,352
経常損失(△)	△988,821	△912,396
特別利益		
固定資産売却益	2,164	2,211
その他	—	89
特別利益合計	2,164	2,300
特別損失		
固定資産除却損	1,919	190
特別損失合計	1,919	190
税金等調整前四半期純損失(△)	△988,576	△910,286
法人税、住民税及び事業税	16,466	19,217
法人税等調整額	△1,726	△5,146
法人税等合計	14,740	14,071
四半期純損失(△)	△1,003,316	△924,357
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,992	△2,082
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△998,324	△922,275

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
四半期純損失(△)	△1,003,316	△924,357
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△974	△3,259
その他の包括利益合計	△974	△3,259
四半期包括利益	△1,004,290	△927,616
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△999,328	△925,422
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,962	△2,194

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	海運	一般貨物 自動車運送	売店・飲食	観光	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,144,810	368,780	160,147	54,944	1,728,681	45,250	1,773,931
セグメント間の内部売上高 又は振替高	547	82,509	5,117	92,554	180,727	42,424	223,151
計	1,145,357	451,289	165,264	147,498	1,909,408	87,674	1,997,082
セグメント利益又は 損失(△)	△874,246	△3,209	△29,078	△62,557	△969,090	103	△968,987

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建物サービス事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△969,090
「その他」の区分の損失	103
セグメント間取引消去	7,476
四半期連結損益計算書の営業損失	△961,511

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年1月1日至平成30年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	海運	一般貨物 自動車運送	売店・飲食	観光	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,235,098	377,856	162,843	48,398	1,824,195	60,052	1,884,247
セグメント間の内部売上高 又は振替高	267	90,330	10,633	95,510	196,740	50,660	247,400
計	1,235,365	468,186	173,476	143,908	2,020,935	110,712	2,131,647
セグメント利益又は 損失(△)	△817,876	2,715	△28,467	△55,723	△899,351	6,302	△893,049

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建物サービス事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△899,351
「その他」の区分の損失	6,302
セグメント間取引消去	5,812
四半期連結損益計算書の営業損失	△887,237